



つばき Diary

第8号



暖かいというのか…。暑いというのか解らない日々が続きますね。
服装も春の装い・夏の装いとまばらですね。

先日、私の息子(高校3年生)が平和学習で大和ミュージアムに行ってきました。どう感じてきたのか私にはわかりませんが、今、当たり前の日常生活が送れることに感謝してほしいと思っています。先日、オバマ大統領が広島市に来られました。私の祖父が被爆者でした。平和について再度、考えてほしいし、自分も考えないといけないなと思います。

水道修理センターより マスを見たことがありますか？



マスのフタ



草木がたくさん入り込んでいます

マスとは何？下水が流れる排水管の要所に設けてある点検用の設備です。
お庭にマンホールのようなフタがあればそれがマスです。
春~夏にかけてのこの時季、草木がととてもよく育ちます。特に、コンクリートのマスは、根がマスを割って中に入り込んできます。
根がマスに入ると、下水が詰まったり、マスのひび割れから、汚水が外に漏れて、地面が下がり排水管の勾配がくるったりします。
また、地面に湿気がたまると、家屋にも良くありません。
たまには、マスのフタを開けて、中を点検してみてくださいね!!

気になることがあれば当社へご相談ください

水道修理センター

0120-477-442

趣味コーナー 第2弾

呉市広にお住まいの采原(うねはら)様の作品です。
竹細工を始めたきっかけは、1000円で購入したトンボの作品。
自分でも作れるのではないかと…。思ったそうです。
奥様は以前、編み物の先生をしていました。娘様はトールペイントをしています。
家族全員の作品がいっぱい飾ってあります。



生活広場

衣替えの季節ですね。
そこで、整理・収納のポイント!!を紹介します。
ぜひ、参考にしてください。



全ての衣類を収納する前に選別しましょう

- ・3年以上着ていない衣類は処分の対象
(いつか着るかもしれない・ダイエットしてから着ようなどの衣類も処分対象です)
- ・同じようなデザインは、古い物(長く着ているもの)は処分対象
- ・思い出の衣類(着ない物)は一緒に収納しません。別の所で収納します
- ・収納は出し入れしやすくしましょう。(散らかる原因になります)
- ・収納ボックスは衣類の選別終了後・目的・収納場所のサイズを明確にして購入
- ・収納ボックスには防虫剤・消臭剤を入れておきましょう

「捨てるのはもったいない」と思っているあなたへ
季節の服だと1年で半年しか着用しません。身体は1つ。出番の無い洋服は泣いています。存在すら忘れていたかもです。虫食い・シミにもなっているかも(泣)
洋服は着る意図で作られています。その意図に添わないのなら洋服とは言えないのでは。枚数を減らし、コーディネートで楽しんでみてはいかがですか？自分らしさが出て、その方がおしゃれに見えると思います。
洋服の為にも、寄付をしたり、捨てるようにしましょう。
手放すときは、洋服に感謝することを忘れずにね!!

発行元

水まわり修理とリフォームの専門店 呉市中通1丁目2-29 研光ビル2階
呉市水道局指定 **水道修理センター** **0120-477-442**